



## 令和8年度は、『つなぐ』 明日も来たいと思える学校へ

1日1日を大切に取り組んできた教育活動の積み重ねを土台として、目指すべき学校づくりの指針を『令和8年度大池中学校 学校づくりビジョン』としてまとめました。

この内容は、昨年度の「大池中学校だより第53号（最終号）」としてまとめたものの追記分です。

### 『つなぐ』 明日も来たいと思える学校へ

#### 令和8年度 四日市市立大池中学校 学校づくりビジョン

学校教育目標『心豊かに かかわる力 つながる力 そして、生き方につなげる力』の育成

#### 【めざす子どもの姿】

- ・自分や他者を大切にする生徒
- ・地域を大切にする生徒
- ・何事にも粘り強くやりきる生徒

#### 【めざす学校の姿】

- ・笑顔あふれる学校
- ・安心安全で優しさと思いやりのある学校
- ・保護者 地域とともにある学校

#### 【学校経営方針】

かかわることを通して、一人一人の人権が大切にされる「仲間づくりを柱として、子どもたちを常に真ん中に置いて、子どもたちを大切にしたい心の通う教育活動をすすめる

#### 【学校経営スローガン】

自分がすき！ 学校がすき！ 地域がすき！  
かかわることを通して、すきをいっぱい伸ばせる学校

#### 学校経営の重点となる 『4つのつなぐ取り組み』

① 確かな学力の定着へ つなぐ	② 認め合う・支え合う環境づくりへ つなぐ
<p>わかる・できた・すき と思える授業づくり。学び合って、助け合って、共に学ぶ。自分らしく学ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自己肯定感を涵養する、安心して自分の思いを出せる授業づくり</li> <li>○学び合う、教え合う授業づくりを土台として、「そろえる教育」から、たくさん対話して助け合って共に学ぶ「一人一人を伸ばす教育」へ、そして、粘り強く誰も一人にしない授業づくり</li> <li>○自ら課題を見つけ、課題解決に向けた授業づくり</li> <li>○ICTの積極的な活用と家庭教育の習慣化と定着</li> </ul>	<p>安心して自分の思いを伝えることができる居場所づくりと場の設定、そして、信頼関係を強固に。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○かかわることで、一人一人が安心して自分の思いを伝えることができる、聴くことができる居場所づくりへ</li> <li>○日常の学びの中に根付く、気づきと行動ができる寄り添える、人権感覚を磨く人権教育へ</li> <li>○心に寄り添う生徒理解・生徒指導、教育相談の充実へ</li> <li>○いじめや差別を許さない心の育成へ</li> </ul>
③ よりよい社会を創造する力の育成へ つなぐ	④ 子どもたちが主体となる自治活動へ つなぐ
<p>自分を取り巻く人との「つながり」を感じさせる、地域人材の活用と地域資源の活用の場の設定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な人々との、地域の方々との出会いの場の設定へ</li> <li>○なりたい自分へ、自分の将来の生き方につながるキャリア教育の推進へ</li> <li>○御池沼沢植物群落の植物観察と保全活動への取り組み。御池古墳群を通した地域歴史学習など地域を誇れる活動へ</li> <li>○人権講演会、いのちの大切さを考える講演会、移動壁画美術館、読み聞かせボランティア等</li> </ul>	<p>生徒会活動の充実と活性化、そして、生徒が主体となる実践場面の設定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○先輩の姿から学べる学校づくりへ（子どもたちが主体となって、責任感と目的意識をもった活動の場の積極的な設定へ）</li> <li>○生徒会、室長会、リーダー会、班長会の充実とリーダー育成</li> <li>○学校づくりへの積極的な参画へ 積極的な縦割り活動推進</li> <li>○地域活動、防災活動、ボランティア活動への積極的な参加できる場の設定へ</li> <li>○北勢さらら学園との交流活動、有志合唱団の活動へ</li> </ul>

#### 子どもたちを支える「教師力の向上」

- 「育てたい生徒像」から逆算して考える『柔軟な教育課程の編成』へ
- 子どもたちの「自己肯定感を涵養する授業づくり」への取り組み
- 「生徒に関わる力」・「保護者・地域に関わる力」・「確かな授業力と授業改善」そして学校業務のDX化

# 令和8年度の大池中学校教育課程が変わります！

## 「次期学習指導要領に向けて、新しい教育活動を実施いたします」

次期学習指導要領の全面実施は2030年度（令和12年度）ですが、そこから新たな教育課程を編成し、新たな学校づくりをはじめは遅すぎます。現行の制度や環境の中で準備を進めていく必要性があります。2027年度（令和9年度）から2029年度（令和11年度）までの3年間において、次期学習指導要領改訂に向けた新たな教育課程への移行期間がはじまります。

大池中学校では、令和8年度『新たな学校づくりビジョン』を策定し、この機会に、国が進める『次期学習指導要領で実現する柔軟な教育課程』を一足早く実施することにしました。学習指導要領改訂の趣旨を理解し先取りし、多様な個性を持つ子どもたちが一人一人がその可能性を最大限に輝かせることができるように『調整授業時数制度』を活用した新しい教育課程を編成いたします。つきましては、主な変更点とねらいについて以下の通りに説明いたします。

## 1 新しい教育活動のねらい

現代社会の変化に伴い、いまを生きる子どもたちには「自ら学びを調整する力（自分らしく学ぶ力）」や「なかまとともに学び合って共に学ぶ協働する力」が求められています。大池中学校が令和8年度からすすめる新たな教育活動は、従来の一律の学習スタイルから一歩進み、独自性を出しながら、大池だからこそできる取り組みを教職員が一丸となって、柔軟な教育課程の中で、子どもたち一人一人が自己肯定感を高めることができるように、子どもたちと共に柔軟に学べる環境を整えることを目的としています。

## 2 主な変更内容

- ① 1年間を通して「8時25分～8時30分を『ころタイム』とし、荷物の整理整頓と、心の天気を実施し、8時30分からの「朝の確認」の時間にころを落ち着かせ、そなえる。（出欠確認は8時30分から）

※全校生徒が時間と心に余裕とゆとりを持って少しだけ早めに登校することによって、通学途中の自転車事故を予防し、8時30分にころを落ち着かせた状態で1日を迎えるようにするため。そして、安心安全な学習環境を整理整頓から整えるため。

- ② 1年間を通して「8時40分から1限目」がはじまります。

- ③ 1年間を通して「1時間の授業時間を現在の50分から45分」に短縮。凝縮した45分間で集中力を高め、質の高い学び（量から質へ）を実現します。（午前中を45分の4限授業とし、頭が集中しやすい午前中に25分の学びの時間を増やします）

- ④ 5分短縮で生み出された時間の活用「裁量的な時間（大池タイム《仮称》）」

※短縮によって生み出された時間を、以下の活動に充て、「学びの深化」を図ります。

### ■ 『大池タイム《仮称》』 自らの学びを決める「25分の裁量的な時間」の有効活用

※以下の内容は現時点での案（仮称）です。今後、教職員間でアイデアを出し合います。

- スキルアップタイム・・・今年度まで実施していた「トライやる（10分の学習時間）」を <トライやるタイム> 3日間～5日間継続して実施することにより学習の基礎・基本の定着を徹底する時間です。
- マイプランタイム・・・自分で学習計画を立て、自分のペースで課題に取り組む「学びの自己調整」の時間です。
- 図書室タイム・・・全校すべてのクラスを「月1回をめぐにした図書室での読書活動」を行う時間です。
- 「話し合いたい」ム・・・行事への取り組み、作戦などをクラスや班で話し合ったり、生徒会からの提案について話し合っている時間です。

■ 8：25～ 8：30	ころタイム	（荷物の整理整頓と心の天気の実施）	
■ 8：30～ 8：40	朝の学活タイム	（出欠の確認と1日の予定確認、健康観察）1限目の準備	
■ 8：40～ 9：25	1限目	（45分間）	
■ 9：35～ 10：20	2限目	（45分間）	
■ 10：30～ 11：15	3限目	（45分間）	
■ 11：25～ 12：10	4限目	（45分間）	
■ 12：15～ 12：40	大池タイム	（25分間の裁量的な時間：学校の独自性を出す取り組み）	
■ 12：40～ 12：55	給食準備	（15分間）	
■ 12：55～ 13：15	給食	■ 13：15～ 13：30	片付け
■ 13：30～ 14：15	5限目	（45分間）	
■ 14：25～ 15：10	6限目	（45分間）	

# 大池中学校の令和8年度「新たな日課表」

四日市市立大池中学校

曜日	月	火	水	木	金	
8:20	干鈴 職員打合せ・職員移動					
8:25	こころタイム(仮)・出欠確認					
8:30	短学活・教室移動・学習準備(帯時間)					
8:40	1限	1	7	13	18	24
9:25						
9:35	2限	2	8	14	19	25
10:20						
10:30	3限	3	9	15	20	26
11:15						
11:25	4限	4	10	16	21	27
12:10	移動・準備					
12:15	短学活・大池タイム(仮) (帯時間)					
12:40	給食					
13:15	片付け・授業準備					
13:27	干鈴					
13:30	5限	5	11	17	22	28
14:15						
14:25	6限	6	12		23	29
15:10	掃除準備					
15:15	掃除					
15:25	部活動					

8:25~8:30 全校生徒が教室で心の天気・荷物整理等が完全に終わっていますよ！

8:30~には机の上には、まったく物が置かれていない状態で、心を落ち着かせての、朝の学活がはじまります。係さんお願いしますね！

1限の授業が1年間通して「45分間」の授業となります！より集中力が高まります！1時間ごとの授業の積み重ねを大切にしよう！

大切にしたい【大池タイム(仮)25分間】の活用は  
 ・学習10分を基本として  
 ・読書10分(図書室利用も)  
 ・帰リ学活5分間  
 ・話し合いタイム15分間など  
 ※ 学年ごとに異なる内容も出てきます。これも大池タイムです。

大池中学校の部活動では、毎週月曜日は「すべての部が休み」となります。3年生の最後の夏の大会が終わったら、部活動は平日だけの活動にかわります。

全校生徒が安心して登校できるよ！8:20頃に登校できるゆとりがよいですね

8:35までは教室にて朝の学活。8:35から5分間で教室移動です。1時間目が体育の場合は体操服登校ができますよ！

給食はクラスの給食当番が配膳します。栄養バランスを考えて、好き嫌いを克服して、食べられる量を当番の人に伝えよう！

- 月曜・火曜・木曜・金曜は6限授業となります。水曜は5限授業となります。
- 清掃は、全員清掃ではありません。クラスの生活班で分担しながら当番を担当します。通常通りの「10分間清掃」は火曜・木曜・金曜の3日間です。月曜・水曜は「簡易清掃」として原則給食後~5限目前までの時間帯にて行います。いつもみんなでキレイな教室環境を保とう！

教室にある「教室環境整備チェック表」にも目を通してみようね！

\* 部活動終了時刻と下校完了時刻

時期	4月~7月末	夏休以降
終了時刻	17:00	16:30
下校時間	17:20	16:50

※ 5限授業の場合は活動時間を2時間以内と考えて下校時刻を設定する。

四日市市の部活動は、夏の大会以降は、「平日のみの部活動」となります。夏の大会以降の休日(土日、祝日)の部活動は行いません(大池中学校という名称での部活動大会もありません)。大池中学校では、2学期からの平日の部活動は、現行の月曜日休みと合わせ、もう1日部活動休養日を作ります。その時間を「補充学習」などに充てていくことを検討しています。

3年生については授業時間数確保のため、5限の水曜日や2学期以降を独自日課として実施する可能性有。